

「児童がネット利用で自画撮り被害に遭った具体例」

CASE 1 19歳イケメン大学生になりすました犯行

【犯行手口】

- 19歳の大学生モデルになりすました被疑者（46歳）が、ネット掲示板に書き込まれたLINEのIDを通じて女子中学生と知り合う（お互いにLINEのIDを交換）。
- 女子中学生のLINEグループに招待してもらう。
- LINEグループ内の女子中学生から学校名や氏名、悩みを聞き出し、「ネット上でばらす」と脅して、裸の画像を送信させる。
- LINEグループ内の他の女子中学生からも同様の手口で裸の画像を送信させる。



【被害実態】

- 多数の女子生徒が自分の裸の写真を送信させられていました。

友達の友達は「知っている人」ではありません。あなたを狙う犯罪者かもしれません！

CASE 2 スマホゲームによる被害

【犯行手口】

- ゲームアプリの掲示板に、LINEのスタンプを無料で提供すると呼びかけて女子児童を誘う。
- LINEのスタンプの交換条件に裸の写真を撮って送るよう脅迫。
- さらに、被疑者は、別のスマートフォンを使い、同年代の女子児童になりすまして不安を煽るとともに、裸の写真を送った方がいいと要求に従うよう仕向ける。
- 女子児童は裸の画像を送信。女子児童から送信させた裸の画像は、別の女子児童になりすまして第三者に提供され、拡散。

【被害実態】

- 「LINEのスタンプを送ってあげたいけど、その前に本人確認のために顔写真が必要。」と言われ、軽い気持ちで送ると、「ネットに顔写真を載せて悪口を書く。」と脅して、裸の写真を要求する手口も見られます。
- また、被疑者に言葉巧みに呼び出されて性被害を受けた女子児童もいます。



- 犯罪者に手の込んだ手口を使われると子どもだけでは手に負えません。
- 親、先生、警察にすぐに相談を！

<参考>警察庁「子どもたちが狙われています！～児童ネット利用で実際に被害に遭った具体例～」を加工しました。

<https://www.npa.go.jp/safetylife/syonen/net-jirei.pdf>

本メールに関して御質問、お問い合わせがある場合は下記まで御連絡ください。

【担当】福井県安全環境部県民安全課

☎:0776-20-0745（直通） メール：kenan@pref.fukui.lg.jp